

埼玉県 NPO 基金事業報告書

団体名 特定非営利活動法人 彩の風

1 団体の事業（障害者等外出サポート情報誌発刊）紹介

当法人の基本理念である「安全で安心な街づくり」活動の一環として、障害者および高齢者がハンデを気にせず積極的に外出し自立していけるサポート情報誌を製作することが今般の事業である。

具体的な内容としては以下の通りである。

- ① さいたま市内の鉄道路線を核とし、駅構内の多機能トイレの有無と位置および使い勝手ならびに昇降手段等のバリアフリー対応の有無の調査を行う。
- ② 駅周辺の各種施設（大型店舗、飲食店、公園等）における①と同様な調査の他、施設独自の様々なサービス対応についても調査を行う。
- ③ 上記調査内容を写真撮影し、分かり易くイメージが湧きやすいものとし、掲載にあたり許可はもらうものとする。
- ④ 製作部数は5000部とし、さいたま市内および周辺の行政機関、介護事業者、各種公的施設、掲載協力施設および設置協力施設等に配布する。

以上の内容で製作した情報誌を障害者および高齢者に限らず多くの方々に見てもらうことにより、障害者等が現状から将来に向けてハンデを乗り越え、強い精神力を持ち自身のライフスタイルを確立し、様々な問題点を見出し、行政や民間企業に対して万人が安心して安全に暮らせる街づくりのための提案活動等活躍できると期待する。そして万人と共通の問題意識を持ち、共生社会構築の橋渡しになることも期待する。

2 助成を受けた感想

事業遂行に当たり、資金面では十分に役立つものとなった。その他の効果として県助成の公益性の高いものであることから、調査に当たり協力頂いた方々からも高い信用と評価をしてもらった。

3 今後の展望など

約半年の活動期間だったため調査箇所は限定されてしまった。しかし対象は無限大にあると考えている。本年一杯はさいたま市内を中心に進め、徐々に活動範囲を広げていきたい。次に調査内容はホームページにて公表し、当該情報誌と共に告知活動を行い同士のネットワークをつくり、情報内容を充実させていきたい。そして3~4年後冊子の情報誌発刊を目標としたい。

以上